IOMON = CITY SUMMIT №10月15日(日) 14:30~17:20 東松島市コミュニティセンター 『縄文に学ぶ SDGs』 縄文都市連絡協議会加盟都市首長 水ノ江和同氏(同志社大学教授)

記念講演

『縄文に学ぶまちづくりと 持続可能な社会』

水儿江和同氏



主 催 縄文都市連絡協議会 東松島市 東松島市教育委員会 共催 里浜貝塚ファンクラブ

問合せ 奥松島縄文村歴史資料館 TEL0225-88-3927 FAX0225-88-3928

SUSTAINABLE DEVELOPMENT

2023

10/15

 $14:30 \sim 17:20$

会場:東松島市コミュニティセンター

定員:300 名・無料

縄文に学ぶ SDGs

優れた技術と高い精神性をもち、自然と 共生しながら 1 万年も続いた縄文の生活 文化に学び、これからのサステナブルな 暮らしや社会のあり方を考えます。



Time-Table

タイムテーブル

14:30 - 開会あいさつ

縄文シティサミット in ひがしまつしま サミット開催都市代表 東松島市長 縄文都市連絡協議会会長 青森市長

14:40-16:10 - サミット

『縄文に学ぶ SDG s』

16:10-16:20 — 休憩

16:20-17:10 — 記念講演

『縄文に学ぶまちづくりと

持続可能な社会』

17:10 ー サミット共同宣言

次回開催都市あいさつ

閉会

「縄文」でつながる全国 19 の都市が集い、縄文文化の魅力や縄文を活かしたまちづくりを全国に発信する「縄文シティサミット」が、今年は東松島市で開催されます。

今回のテーマは「SDGs」。 縄文人は環境の変化や災 害を乗り越え、いかに生 きたか。各地の遺跡に残 された痕跡から、縄文人 に学びます。



Summit サミット 『縄文に学ぶ SDG s 』

登壇者 縄文都市連絡協議会加盟都市首長 コーディネーター 水ノ江 和同 氏

Lecture 記念講演

『縄文に学ぶまちづくりと 持続可能な社会』

講師 水ノ江 和同氏

Coordinator/Lecturer

コーディネーター・講演講師

水ノ江 和同(みずのえかずとも)氏

/ 同志社大学文学部教授



1962年福岡県門司生まれ。同志社 大学大学院博士後期課程中退。博 士(文化史学)。福岡県教育委員会、 九州国立博物館、文化庁を経て現 職。2014年日本考古学協会奨励財 受賞。主な著書に『九州縄文文化の 研究-九州からみた縄文文化の 枠組み』(雄山閣 2012)、『実践埋 蔵文化財と考古学-発掘調査から 考える』(同成社 2021) がある。







SUSTAINABLE GOALS

Access アクセスマップ



会場: 東松島市コミュニティセンター 東松島市矢本字大溜1-1

事前申込 申

申込先:0225 - 88 - 3927

またはメール jomon@city.higashimatsushima.miyagi.jp



主催 縄文都市連絡協議会 東松島市 東松島市教育委員会

共催 里浜貝塚ファンクラブ

後援 宮城県教育委員会 宮城県考古学会

NHK 仙台放送局 tbc 東北放送 20 仙台技送 三十年 テレビ

Khb 東日本放送 🌅 ་ལྡངཚ་ エ⊃エムω紬 ラジオ石巻 FM76.4 河北新報社 三陸河北新報社(石巻かほく) 朝日新聞社仙台総局 読売新聞東北総局 毎日新聞仙台支局 産経新聞仙台支局 石巻日日新聞社